

令和6年度事務事業評価（令和5年度事後評価）**地域振興部**

所属名	事務事業名	ページ番号
協働推進課	まちづくり自治基本条例推進事業	2
協働推進課	市民活動拠点運営事業	3
協働推進課	市民活動応援事業	4
協働推進課	市民活動補償制度経費	5
協働推進課	地域コミュニティ推進事業	6

令和6年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	まちづくり自治基本条例推進事業	事業期間	平成 26 ~ 年度
担当部署・係名	協働推進課 市民活動推進係	担当課長名	岡 浩章
総合計画における位置づけ	政策	互いに尊重し合い、共に創るふれあいのあるまち	
	施策	29参加と協働によるまちづくり	
	基本事業	市民参加と協働の促進	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	市民等が主体となったまちづくりをすすめるためのルールである「佐賀市まちづくり自治基本条例」の普及・啓発を行う。また、条例施行後4年を超えない期間ごとに、自治基本条例検証委員会を開催し、条例の運用状況及び規定について検証を行う。				
事業の対象者	市民等（市民、市民活動団体、事業者）、議会、行政				
令和5年度主な活動実績	<ul style="list-style-type: none"> 協働に関する職員研修：3回（新採研修100人（2回）、協働推進員36人） 職員向け条例周知強化週間の実施：1回（8月） 市民向け啓発講座：2回（西九州大学短期大学部92人、佐賀市役所インターンシップ大学生20人） 事業者向け労政だよりへの記事掲載：1回（9月） まちづくり自治基本条例パンフレットを社会情勢に応じた内容に一部改訂 				
決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	636	923	848	802	
うち佐賀市の負担額	636	923	848	802	

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
まちづくり自治基本条例を知っている市民の割合						%
R2 実績	R3 目標	R4 目標	R5 目標	R6 目標	R6 実績	
12.5	17	19	22	25	25	
	12.5	10.5	12.6			

成果指標②						単位
市民活動（まちづくりや地域の活動等）を行っている市民の割合						%
R2 実績	R3 目標	R4 目標	R5 目標	R6 目標	R6 実績	
27.6	45.5	47	48.5	50	50	
	27	30.5	28			

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
③達成できていない	条例施行から10年が経ち、一定の市民等には浸透しているが、まだ多くの市民等には認知されていない。市民活動（まちづくりや地域の活動等）を行っている市民の割合については、横ばい状態となっており目標までは至っていない。

成果目標達成に向けた対応策等

・「まちづくり自治基本条例漫画版パンフレット」を市内の全中学校2年生の生徒に配布するとともに、市内の各施設等に配布することで、まちづくり自治基本条例に関する周知啓発を行う。

・自治基本条例検証委員会の検証結果に基づき、社会情勢の変化や多様性への尊重を踏まえ、啓発パンフレットを一部改訂し、出前講座や市民活動に関する情報について幅広い世代に情報が伝わるよう多様な広報媒体を活用した周知啓発に取り組み、市民活動への市民参加の促進を図る。

令和6年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	市民活動拠点運営事業	事業期間	平成 23 ~ 年度
担当部署・係名	協働推進課 市民活動推進係	担当課長名	岡 浩章
総合計画における位置づけ	政策	互いに尊重し合い、共に創るふれあいのあるまち	
	施策	29参加と協働によるまちづくり	
	基本事業	市民活動団体への支援	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	市民活動の推進を図るため、市民活動団体の活動拠点となる市民活動プラザを佐賀商工ビル内に設置し、指定管理者制度による運営を行っている。（開館：1日13時間・年間359日、指定管理者：特定非営利活動法人佐賀県CSO推進機構、指定期間：令和4年4月1日から令和9年3月31日まで）市民活動プラザの指定管理業務として、市民活動支援のための各種事業を実施している。				
事業の対象者	市民				
令和5年度主な活動実績	■市民活動プラザ利用実績 利用者数：51,470名、利用登録団体：640団体、活動共同スペース貸出数：6ブース、ロッカー貸出数：74個、レターケース貸出数：88個、相談支援件数：117件、情報収集・発信件数：5,381件 ■市民活動プラザフェスタ（市民活動プラザの利用促進等のための市民活動プラザソフト事業） 実施日：令和5年10月28日（土） 来場者：1,457人				
決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	40,120	35,439	36,370	36,787	
うち佐賀市の負担額	36,143	35,439	36,370	36,787	

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
年間利用者数						人
R2 実績	R3 目標	R4 目標	R5 目標	R6 目標	R6 実績	
40,757	63,000	51,000	58,000	62,000		
	39,673	47,295	51,470			

成果指標②						単位
市民活動（まちづくりや地域の活動等）を行っている市民の割合						%
R2 実績	R3 目標	R4 目標	R5 目標	R6 目標	R6 実績	
27.6	45.5	47	48.5	50		
	27	30.5	28			

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
③達成できていない	R5.3月にフロアのリニューアルを行い、利用者の利便性向上に努めてきたことで利用者数は増加傾向にある。ただし、利用内訳で見ると市民活動団体の利用者数が伸び悩んでいるため、市民活動団体の利用を促進する取り組みが今後より一層必要と考えられる。

成果目標達成に向けた対応策等

・令和5年3月のリニューアルオープンによってハード面(施設)の利便性が向上し利用者の満足度も高くなっている。今後はソフト面(事業内容)を充実させ、市民活動を知らなかった層を呼び込める内容とすることで新規の利用者獲得を図る。
 ・市民活動プラザの事業について市報等へ掲載する等、広報を強化し、「市民活動プラザフェスタ」の内容を充実させる等、今まで市民活動になじみがなかった市民や市民活動プラザを利用したことのない市民活動団体へのアプローチを図る。

令和6年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	市民活動応援事業	事業期間	平成 23 ~ 年度
担当部署・係名	協働推進課 市民活動推進係	担当課長名	岡 浩章
総合計画における位置づけ	政策	互いに尊重し合い、共に創るふれあいのあるまち	
	施策	29参加と協働によるまちづくり	
	基本事業	市民活動団体への支援	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	市民活動団体の活動基盤の強化を図り、市民のまちづくりへの参加と実践をすすめるために、市民活動団体が行う公益的な事業に対して補助金を交付する制度である。 【ちかっと部門】補助対象経費の3分の2以内、上限10万円 ※総事業費15万円以下の事業が対象 【カラット部門】補助対象経費の3分の2以内、上限30万円 ※連続して交付を受けられるのは2回まで				
事業の対象者	市民活動団体、市民				
令和5年度主な活動実績	<ul style="list-style-type: none"> ・交付件数：21事業（団体）（【ちかっと部門】7事業、【カラット部門】14事業） ・補助金交付額：4,503,031円（【ちかっと部門】668,537円、【カラット部門】3,834,494円） ・補助対象事業団体紹介冊子「チカラットブック」の作成・配布（1,000冊） ・制度内容や補助対象事業をPRするためタウン誌への掲載（2回：8月、1月） 				
決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	3,930	5,062	4,844	5,430	
うち佐賀市の負担額	1,750	144	140	130	

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
実施される事業のボランティアスタッフ数						人
R2 実績	R3 目標	R4 目標	R5 目標	R6 目標	R6 実績	
436	440	445	450	455	455	
	1,085	1,063	267			

成果指標②						単位
本制度により実施される新規団体の数（累計）						団体
R2 実績	R3 目標	R4 目標	R5 目標	R6 目標	R6 実績	
5	8	11	14	17	17	
	10	14	18			

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
②概ね達成している	<ul style="list-style-type: none"> ・社会情勢や生活様式などの変化により市民活動に対する市民等の意識が向上し、新規団体の増加につながっている。 ・ボランティアスタッフが不要な補助対象事業が多く、目標を下回った。全体的な傾向として、ボランティアスタッフの確保に苦慮されている団体が多い。



成果目標達成に向けた対応策等
<ul style="list-style-type: none"> ・チカラットの各事業について市報や市HP、無料タウン誌への掲載等、広報を充実し市民への周知を図ることで、市民活動団体の活動に対する市民の参加や関心を高める。 ・補助金交付申請書類等の見直しを行い申請団体の負担軽減を図ったが、引き続き制度の改善を行い、広く周知することで、新規団体による申請の増加を目指す。

令和6年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	市民活動補償制度経費	事業期間	平成 19 ~ 年度
担当部署・係名	協働推進課 市民活動推進係	担当課長名	岡 浩章
総合計画における位置づけ	政策	互いに尊重し合い、共に創るふれあいのあるまち	
	施策	29参加と協働によるまちづくり	
	基本事業	市民活動団体への支援	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	安心して市民活動を行うことができるように、市民活動を補償対象とする保険契約を締結し、市が保険料を全額負担することにより、保険の対象となる市民活動中の事故に対して補償を行う。				
事業の対象者	佐賀市内に活動拠点を置いた市民活動団体の活動者				
令和5年度 主な活動実績	・審査件数 23件（傷害事故：20件、損害賠償事故：3件） ・支払件数 18件（傷害事故：15件、損害賠償事故：3件） ・保険会社から市民に支払われた保険金総額 847,420円 ※令和6年7月24日時点				
決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	5,306	4,497	3,616	2,982	
うち佐賀市の負担額	5,306	4,497	3,616	2,982	

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
支払件数						件
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
16	21 19	21 35	21 18	21		

Year	Target	Actual
R2	21	16
R3	21	19
R4	21	35
R5	21	18
R6	21	

成果指標②						単位
市民活動（まちづくりや地域の活動等）を行っている市民の割合						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
27.6	45.5 27	47 30.5	48.5 28	50		

Year	Target	Actual
R2	50	27.6
R3	45.5	27
R4	47	30.5
R5	48.5	28
R6	50	

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
②概ね達成している	市民活動自体は新型コロナウイルス感染症の前と同水準に戻りつつある中、事故件数としては自治会の清掃活動におけるものが大半を占めているため、自治会に向けた事故防止の注意喚起を図る必要がある。



成果目標達成に向けた対応策等
<ul style="list-style-type: none"> 市民活動中の万一の事故に対する安心確保は活動を促進させるための大きな支援の一つであるため、引き続き市報への掲載や自治会協議会への説明を通じた単位自治会長への周知を行い、制度の浸透を図る。 事故件数の大半を占める自治会における活動に対して、関係各課と協力しながら、事故防止の注意喚起を継続的に実施する。

令和6年度 事務事業進捗報告シート

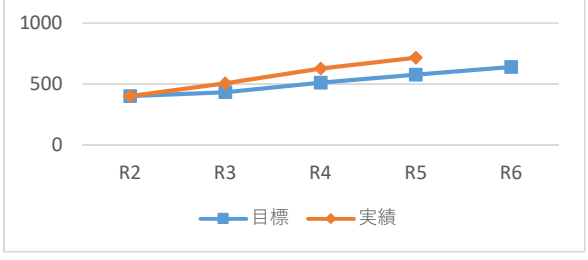
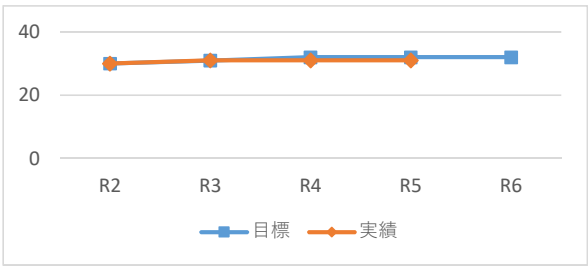
事務事業名	地域コミュニティ推進事業	事業期間	平成 22 ~ 年度
担当部署・係名	協働推進課 地域コミュニティ室	担当課長名	岡 浩章
総合計画における位置づけ	政策	互いに尊重し合い、共に創るふれあいのあるまち	
	施策	29参加と協働によるまちづくり	
	基本事業	地域コミュニティ活動の推進	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	住民ニーズの多様化により、地域が抱える課題は複雑化しているため、公平性・平等性に基づく画一的な行政サービスでは全てのニーズや課題に的確に対応していくことが困難になっている。このため、住民自らが地域の課題に向き合い、行政と一体となって解決する仕組みを構築することにより、住民自身の手によるまちづくりを進めるとともに、住民の自治意識の醸成を図る。				
事業の対象者	市民				
令和5年度主な活動実績	<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり協議会（以下「まち協」という。）の運営支援 31校区 ・まち協の設立に向けた支援 1校区 ・コミュニティサイト「つながるさがし」の運営等による広報活動 ・「地域づくり交流会」の開催 ・「まちづくり協議会スキルアップ講座」の開催 など 				
決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	52,046	57,706	54,616	59,173	
うち佐賀市の負担額	52,046	55,406	54,616	56,673	

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
地域コミュニティ組織（まち協）の設立数						校区（地区）
R2 実績	R3 目標	R4 目標	R5 目標	R6 目標	R3 実績	R4 実績
30	31	32	32	32	31	31
成果指標②						単位
実践校区（地区）での活動件数						件
R2 実績	R3 目標	R4 目標	R5 目標	R6 目標	R3 実績	R4 実績
401	434	512	576	640	506	628



3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
②概ね達成している	<ul style="list-style-type: none"> ・まち協未設立校区に対し、設立準備委員会の立上げ並びに会議及び住民参加の座談会の開催支援を行った。 ・地域づくり交流会で企業等他団体とまち協との「つながり」の支援を行った。 ・まち協実践校区の活動に対し、運営の支援、事例の紹介及び活動の周知を行った。 ・まち協実践校区の活動について、熱中症対策等により、実施時間は短縮傾向なもの、室内イベントを増やすなどの工夫をされ、活動件数は目標値より増加傾向にある。

成果目標達成に向けた対応策等

<ul style="list-style-type: none"> ・まち協が発足されていない三瀬校区で、設立に向けた機運の醸成及び体制づくりを促す。 ・まち協実践校区の活動が継続できるよう事例の紹介及びまち協自体の活動の広報等支援を行う。
